

# 東京音楽大学リポジトリ

## Tokyo College of Music Repository

### 「東京音楽大学附属図書館ニッポニカ・アーカイヴ」の概要と見学者対応記録

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2020-04-24 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 門倉, 百合子, Kadokura, Yuriko メールアドレス: 所属:
URL	<a href="https://tokyo-ondai.repo.nii.ac.jp/records/1333">https://tokyo-ondai.repo.nii.ac.jp/records/1333</a>

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 3.0 International License.



# 「東京音楽大学附属図書館ニッポニカ・アーカイヴ」 の概要と見学者対応記録

芥川也寸志メモリアル オーケストラ・ニッポニカ  
門倉 百合子

## 1. ニッポニカ・アーカイヴの概要

### (1) 開設の経緯

2002年設立の芥川也寸志メモリアル オーケストラ・ニッポニカ（以下ニッポニカ）は、日本人が作曲した交響作品の演奏を活動の柱のひとつとしています。そしてこれまでにおよそ日本人50人の作曲家の、約140曲の作品を演奏してきました。明治以降数多くの作品が生まれていますが、出版された楽譜はごく少数で、初演以来埋もれてしまったものは数知れず、中には初演すらされていないものもあります。ニッポニカではそうした作品を発掘し、作曲者や初演団体、あるいは音楽図書館などから楽譜を調達してまいりました。スコアがあってもパート譜がない作品は、自分たちでパート譜を起す作業も積み重ねてきました。

設立から10年を経た2013年、それまでに演奏した楽譜は相当な量になってきました。ニッポニカには専用の事務所があるわけではなく、メンバー個人の自宅に楽譜を保管しておりましたので、その整理と活用は長年の課題になっていました。そうした状況の中、多くの方々のご尽力で東京音楽大学附属図書館が演奏譜の寄託を受けて下さることになりました。そして1年ほどの準備期間を経て、2014年10月に「東京音楽大学附属図書館ニッポニカ・アーカイヴ」（以下Nアーカイヴ）が開設されました。大学図書館のコレクションの多くは印刷された出版物ですが、オーケストラの演奏譜といった1点ものの資料を受け入れて下さった東京音楽大学様のご英断に、改めて深く感謝申し上げる次第です。

### (2) 寄託資料の概要

Nアーカイヴには、ニッポニカが演奏した日本人作曲家による管弦楽の演奏譜、演奏会プログラムとチラシ、そして記録音源などを寄託することになりました。できるところから始めようということで、まずは演奏譜から作業を開始し、これまでに芥川也寸志、伊福部昭、早坂文雄など20人の作曲家の、46作品を寄託致しました。また演奏会プログラムや記録音源もコレクションに加えていただいています。

### (3) 利用状況

東京音大付属図書館のウェブサイトにて、N アーカイブのページを開設していただいています (<http://tokyo-ondai-lib.jp/collection/nipponica/>)。ニッポニカの演奏譜を利用したい方からのお問い合わせは、随時このサイトを通じて受け付けており、「貸出実績」も掲載しています。これまでに東京交響楽団などプロおよびアマチュアオーケストラから15件の貸出依頼があり、それぞれの演奏会でN アーカイブの楽譜を利用いただきました。最も人気のあるのは伊福部昭作曲『シンフォニア・タブカーラ』ですが、早坂文雄、深井史郎、池野成、山田一雄などの作品にも申し込みがありました。そのほかに閲覧の申し込みがあれば、随時対応いただいております。N アーカイブの存在はすこしずつ知れ渡ってきており、今後も利用が広がると思われますし、広報にも努めたいと考えております。

## 2. 見学者対応記録

### (1) 見学者について

2018年6月18日(月)にHong Kong Baptist University(香港浸會大学)図書館音楽科主任のMs. Katie K.K. Lai(頼婉兒)さんが、東京音楽大学付属図書館に来館され、N アーカイブの寄託楽譜をご覧になりました。図書館から稲川さんと鳥海さん、ニッポニカから吉野泰明と私に対応しました。海外からの見学申し込みは初めてのことです。Katieさんの大学では日本人作曲家の作品コレクションがあり、研究者や学生の利用に供していらっしゃるそうです。香港からN アーカイブのウェブサイトをご覧になり、興味を持って下さったとのことでした。当日はN アーカイブ・コレクションの中から、伊福部昭作曲『シンフォニア・タブカーラ』の楽譜などを準備してお迎えしました。Katieさんは紙テープで製本したパート譜にしきりに感心されていました。香港ではステープラーで綴じているそうですが、ステープラーは錆びるのでN アーカイブでは使っていません。

### (2) 主な質疑

当日の主な質疑は次の通りで、質問は英語でなされ、稲川さんが適宜通訳されました。Katieさんは日本語をかなり理解されている印象でした。

Q: 日本人作品の楽譜は出版されているのか。

A: 出版は一部で、ニッポニカで演奏する曲の多くは出版されていない。

Q：N アーカイヴの楽譜は香港にも貸し出してもらえるか。

A：可能。運営協力金 5000 円と送料は負担していただく。

Q：法的な手続きは？

A：（演奏するなら）国ごとの著作権管理団体を通して JASRAC に申請することになる。N アーカイヴでは関与しない。

Q：楽譜のデジタル化はしているか。

A：していない。

Q：プログラムの整理はどうしているか（香港にも大量のプログラムがあり、整理に困っている）。

A：現在進行中、秋には公開したい。

Q：自分のところでは、湯浅譲二、武満徹、伊福部昭、三善晃、一柳慧、望月京、西村朗、野平一郎、松村禎三、などなどの作品について収集している。そのほかに中国、韓国などの作品も集めている。

A：武満などは海外の出版社が出版している。日本では全音や音友が出しているが、出版されていないものも多い。レンタルもある。

Q：アーカイヴの楽譜はコピーできるか。

A：コピーはできない。日本近代音楽館に問い合わせれば複製を入手できるものがある。ニッポニカの演奏譜のいくつかは日本近代音楽館から取り寄せたもの。

Q：ニューヨークフィルなどでは、著名な指揮者の使ったスコアの画像を公開しており、研究・教育に非常に役に立っている。

A：N アーカイヴではそこまではやっていない。演奏自体の CD は作成しており、ナクソスミュージックライブラリーから配信もされている。

質疑は以上で、皆で記念撮影をして終了しました。Katie さんはその後図書館の見学に行かれました。

### (3) 今後の課題

・出版もレンタルもされていない日本人作品の楽譜は、(A) 作曲家&遺族、(B) 初演演奏団体、(C) 音楽図書館、のいずれかを探索して発掘している、ということをお伝えしそびれました。もっとも Katie さんをご自分の大学図書館のコレクションに N アーカイヴの楽譜を加えられるか、ということが主眼のようでしたので、いずれにせよそれは難しいと思われま

す。・N アーカイヴは演奏団体への貸出を想定したもので、海外を含めた研究教育の場面での需要があることはほとんど想定していませんでした。デジタル化も主にコストの面から検討してきませんでした。これらは今後の課題であることを改めて気づかされた経験でした。

以上、ニッポニカ・アーカイヴの概要と見学者対応についてご報告致します。

## 東京音楽大学付属図書館ニッポニカ・アーカイヴ曲目一覧

2018年度は2件4作品の貸出実績がありました。

寄託資料は2018年度に5作品増え、20人の作曲家の46作品になりました。

楽譜資料以外にも、プログラム資料の整理も始まり、順次公開されます。

「演奏譜の館外貸し出し」と「コレクション資料の館内閲覧（視聴）」は「東京音楽大学付属図書館ニッポニカ・アーカイヴ」のサイトからのみ申し込み可能です。

詳しくは <http://tokyo-ondai-lib.jp/collection/nipponica/> をご覧下さい。

別途手続きが必要な曲が一部あります。詳しくはお問い合わせください。

### 曲目一覧（作曲家の五十音順）（2019年2月現在）

- 芥川 也寸志 (1925-1989)
  - 蜘蛛の糸
  - GX concerto
  
- 安部 幸明 (1911-2006)
  - オーケストラのための交響的スケルツォ
  - オーケストラのためのセレナーデ
  - 交響曲第2番
  - ピッコラシンフォニア
  
- 池野 成 (1931-2004)
  - ダンス コンセルタンテ
  - ラプソディア・コンチェルタンテ

- 石井 眞木 (1936-2003)
  - 交響的協奏曲
  
- 石田 匡志 (1979-)
  - 交響曲第1番
  - 交響曲第2番
  
- 伊藤 昇 (1903-1993)
  - 二つの抒情曲
  - 古きアイヌの歌の断片「シロカニペ ランラン ピシュカン」
  - マドロスの悲哀への感覚
  
- 伊福部 昭 (1914-2006)
  - シンフォニア・タブカーラ
  
- 今井 重幸 (1933-2014)
  - ゴジラのフラメンコ
  
- 紙 恭輔 (1902-1981)
  - 木琴協奏曲
  
- 篠原 眞 (1931-)
  - ロンド
  
- 清水 脩 (1911-1986)
  - 交響曲第3番
  
- 中村 透 (1946-2019)
  - 交響絵図「摩文仁～白き風車よ～」

- 橋本 國彦 (1904-1949)
  - 笛吹き女
  - 感傷的諧謔
  
- 早坂 文雄 (1914-1955)
  - 海の若者
  - 管絃楽のための変容
  - 弦楽のためのアダージョ
  - 交響曲第1楽章 (石田匡志 編曲)
  - 左方の舞と右方の舞
  - 讃頌祝典之樂
  - 交響組曲 七人の侍 (松木敏晃 編曲)
  - 序曲ニ調
  - ピアノ協奏曲第1番
  - 二つの讃歌への前奏曲
  - 映画音楽「羅生門」より
  
- 平尾 貴四男 (1907-1953)
  - 古代讃歌
  
- 深井 史郎 (1907-1959)
  - 架空のバレエのための三楽章
  - 大陸の歌
  - 平和への祈り
  
- 藤田 正典 (1946-2009)
  - いにしえの飛鳥へ
  
- 松平 頼則 (1907-2001)
  - 南部子守唄を主題とするピアノとオーケストラの為の変奏曲



- 宮原 禎次 (1899-1976)
  - 交響曲第 4 番
  
- 山田 一雄 (1912-1991)
  - おほむたから
  - 交響組曲「呪縛」
  - 大管絃樂の為の交響的「木曾」
  - 日本の歌
  - もう直き春になるだらう
  - 若者のうたへる歌